

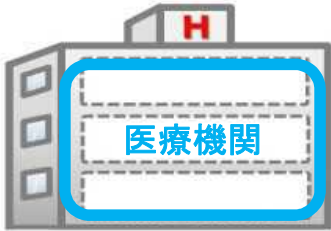
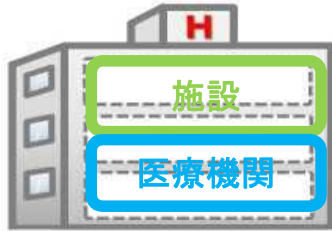

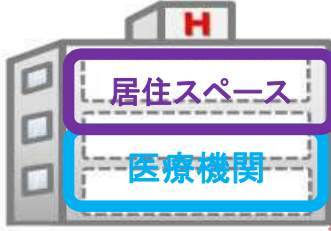
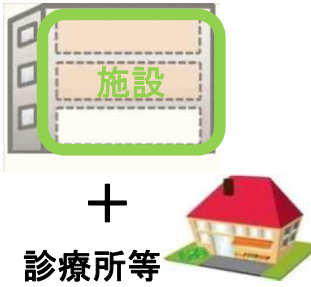
# 療養病床の在り方等に係る国における検討状況(イメージ)

資料3

- 平成29年度末に、医療療養病床(25対1)及び介護療養病床の廃止を予定
- 医療の必要度の低い高齢者は、現在療養病床で対応しているが、機能分担の観点から新たな施設に移行させることを国の「療養病床の在り方等に関する検討会」及び「社会保障審議会(療養病床の在り方等に関する特別部会)」において議論され、一定の取りまとめ
- 制度設計詳細(介護報酬、施設基準、転換支援策 など)に関しては、介護給付費分科会等において引き続き検討

国の療養病床の在り方等に関する検討会資料から抜粋

## 慢性期の医療・介護ニーズに対応するためのサービスモデル(イメージ図)

体制	医療機関 (医療療養病床20対1) (現行の医療機関)	医療機能を内包した施設系サービス		医療を外から提供する、居住スペースと医療機関の併設	
		(新:案1-1)	(新:案1-2)	(新:案2)	(現行の特定施設 入居者生活介護)
対象者	○医療の必要性が高い者	○医療の必要性が比較的高く、 <u>容体が急変するリスク</u> がある者 ○長期の医療・介護が必要	○医療の必要性は多様だが、 <u>容体は比較的安定</u> した者 ○長期の医療・介護が必要	○医療の必要性が多様だが、 <u>容体が比較的安定</u> した者 ○長期の医療・介護が必要	○医療の必要性が多様だが、容体が比較的安定した者 ○長期の医療・介護が必要
医療	○人口呼吸器や中心静脈栄養などの医療 ○24時間の看取り・ターミナルケア ○当直体制	○喀痰吸引や経管栄養を中心とした日常的・継続的な医学管理 ○24時間の看取り・ターミナルケア ○当直体制又はオンコール体制	○多様なニーズに対応する日常的な医学管理 ○オンコール体制による看取り・ターミナルケア	○多様なニーズに対応する日常的な医学管理 ○併設する病院・診療所からのオンコール体制による看取り・ターミナルケア	○医療は外部の病院・診療所から提供
介護	介護ニーズは問わない	高い介護ニーズ	多様な介護ニーズ	多様な介護ニーズ	多様な介護ニーズ
想定される施設の形態					

※介護保険施設等への転換を行う場合、介護保険事業計画の計画値の範囲内となることに留意が必要

(参考)

## ■和歌山県内における医療療養病床(25:1)・介護療養病床の状況

(H27病床機能報告より)

二次保健医療圏	医療療養病床 25:1	介護療養病床	計
和歌山	187	251	438
那 賀	0	103	103
橋 本	56	10	66
有 田	40	0	40
御 坊	0	0	0
田 辺	183	159	342
新 宮	257	56	313
県 計	723	579	1,302